



ユニバーサルデザインの視点を取り入れた「分かる!」「できる!」 学校全体で取り組む授業の土台づくりハンドブック



学級には、多様な教育的ニーズのある児童生徒が在籍しています。この『ユニバーサルデザインの視点を取り入れた「分かる!」「できる!」学校全体で取り組む授業の土台づくりハンドブック(令和4年3月県教育庁特別支援教育課)』は、小・中学校の通常の学級における分かりやすい授業づくりや過ごしやすい学びの場づくりの推進を目的としたハンドブックです。すべての先生方にご活用いただき、すべての児童生徒が「分かる!できる!」と感じられる授業づくりと学校全体で取り組む特別支援教育の一層の推進に役立てていただきたいと思います。

ぜひ! 次の二次元コードを読み取って、指導のポイントをご覧ください。

- ・刺激の調整
- ・整理整頓への手立て

- ・活動の見通し

- ・一斉指導の中での個別支援
- ・個に応じた特別の指導や配慮

- ・一斉指導の工夫(ユニバーサルデザインを意識した全体への手立て)
- ・教師の話し方、発問や指示



教職員の資質能力の向上 OJTのすすめ

新年度がはじまり、2か月が過ぎました。子どもたちも新しい学年に慣れ、教育活動が本格的に展開されていることと思います。

さて、宮崎県教育振興基本計画(令和5年度策定)の基本目標6に「学校業務の改善と教職員の資質能力の向上」を設定しております。

日常的に教職員の資質能力を向上させるためには、学校におけるOJTの推進が重要だと考えます。各学校におかれましては、常日頃から、学校におけるOJTの推進に努めていただいていることに感謝申し上げます。

以下に、NITS(独立行政法人教職員支援機構)が示している校内OJTの例を載せております。参考にさせていただきますでしょうか?

- ・授業研究・観察授業、示範授業・授業交換、互見授業、校内研修・模擬授業・公開授業・他の学級まわり、TT、教室掲示ツアー、板書ツアー・ミニ研修・ちょっとアドバイス、日頃の相談・若手の会・塾・メンターチーム・声かけ・言葉かけ、機会指導・随時指導・共同教材研究開発と運用、定期考査の作問
- (教職員が育つ学校づくり - NITS 独立行政法人教職員支援機構)

令和6年度 授業力アッププロジェクトチーム協議会

目 標

指導教諭の授業公開及び研修会等で、「ひなたの学び」の視点を取り入れた授業や指導方法を提案することで、県内先生方の更なる授業改善を目指す

上記のことを目標として、県教育庁義務教育課主催で、5月23日(木)に「授業力アッププロジェクトチーム協議会」が実施されました。県内の指導教諭の先生方や各教科部会代表の先生方、指導主事等が「ひなたの学び」を実現する授業づくりについて理解を深め、協議を行いました。

今年度は、小・中学校の教科ごとに「授業づくり研修会」を企画・運営します。

日頃の授業等において悩まれている先生方を含め、多数のご参加をお待ちしております。

詳しくは、今後「授業づくり研修会」に関する案内を行いますので、お知らせをお待ちください。

問合せ先：中部教育事務所
(担当：安部)

TEL (0985) 44-3322 Fax (0985) 44-3330
代表アドレス chubu-kyoiku@pref.miyazaki.lg.jp

中部教育事務所は、「ひなたの学び」を推進しています。